

経営理念の実現と企業価値向上に向けて

～ もっと素敵なセイノーグループを目指して ～

2025.9.9

発行：セイノーホールディングス
経営企画室 サステナビリティ推進課

セイノーホールディングスでは、社内外取締役で構成されるサステナビリティ委員会において、経営理念の実現と企業価値向上に向け、持続的な成長を支える基盤や仕組みづくりを検討しています。その過程で、当社の経営理念の言いぶりを「社員」から「従業員」へと、時代に即した表現に改定しました。

経営理念

会社を発展させ、社員を幸福にする

社員から従業員に
変えました！

会社を発展させ、従業員を幸福にする

Before

社員



正社員

● 1930年(創業当初)

雇用形態は、正社員のみ

After

従業員 = 当社で働くすべての人



正社員



契約社員 (準社員)



アルバイト・パート

● 2025年(現在)

正社員だけでなく、契約社員やアルバイト・パートなど
雇用形態が多様化

創業者が経営理念に込めた想いは、不変です



創業者 田口利八名誉会長

幸福になるための三点

第一に「経済問題」です。二つ目には「誇り」という問題です。三つ目には「将来性」という問題です。この三つが確立して、初めて従業員は幸せなのです。この三つのうち一つでも欠けたとしたならば、決して従業員は幸せではないのです。

【西濃運輸理念集P.209-210より抜粋】

これら「**経済問題、誇り、将来性**」を**幸福の三本柱**と呼んでいます。

幸福の三本柱

- ・経済的に満たされること (経済問題)
- ・自分の仕事に誇りを持てること (誇り)
- ・将来に明るい展望を持てること (将来性)

西濃運輸理念集はコチラから



心をつなぐサイト